

ジフテリア・破傷風

ジフテリアは、ジフテリア菌のウイルスや細菌がせき・くしゃみなどで空気中に飛び出し、人に感染しておこります。日本人ではまれにしか発生しませんが、海外ではまだ発生率が高く、国際化社会の今日では、予断を許さない病気の一つであります。

症状としては、高熱・のどの痛み・嘔吐などでのどに偽膜を形成するため窒息死することがあります。

破傷風も同様に海外では発生率が高く、外傷・やけどなどの傷口から破傷風菌が侵入し増殖しながら毒素を出すため、中枢神経を侵され全身に激しい痛みが襲い最終的には死に至ることがあります。

以上のとおり、ジフテリア・破傷風共に非常に恐ろしい病気のため、出来るだけ予防接種を受けたほうが良いとされています。

対象者 個別で案内をします

平成17年4月2日生～平成18年4月1日生（小学6年生）

接種期間

平成29年4月3日（月）～平成30年3月30日（金）※保護者の同伴が必要です。

接種医療機関

東川町立診療所（東町1丁目14番1号）

実施日時・・・火・木・金（13:00～16:30）要予約

予約先・・・東川町立診療所 ☎82-2101（3日前まで）

接種料金

無料（接種当日、東川町に住民票がある方）

※東川町立診療所以外で接種を希望される方は事前に手続きが必要になりますので必ず保健福祉課保健指室（☎82-2101）へご相談ください。

※手続きをせず東川町立診療所以外で接種を受けた場合、または接種対象年齢を過ぎてから接種を受けた場合は、全額自己負担となりますのでご注意ください。

持ち物

母子手帳（必ずお持ちください。）

住所の確認が出来るもの

（子ども医療費受給者証・健康保険証・個人番号カードなど）

医師とよく相談しなければならない場合

- 心臓病・腎臓病・肝臓病・血液の病気や発達障害などで治療を受けている人
- 以前に予防接種を受けた際、2日以内に発熱・発疹・じんましんなどのアレルギーと思われる異常があった人
- 今までに、けいれん（ひきつけ）を起こしたことがある人
- 過去に免疫状態を検査して異常を指摘されたことのある人

接種時・接種後の注意について

予防接種について、必要性や副反応についてよく理解しておきましょう。

また、気にかかることや、わからない事があれば事前に医師に確認してください。

- 予防接種を受けることが出来ない人
 - ・発熱のある人（通常37.5℃以上の場合）
 - ・重篤な急性疾患にかかっている人
 - ・予防接種によってアナフィラキシーをおこしたことがある人
 - ・その他医師が不適切な状態と判断した場合
- 接種後30分間、医療機関でお子様の様子を観察するか、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。急な副反応が起こる場合があります。
- 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射部位はこすらないでください。
- 当日の激しい運動は避けましょう。
- 軽い発熱・発疹・リンパ腫脹、一時的な関節痛がみられることがありますが、ほとんどが数日でなくなります。しかし、高熱・嘔吐・けいれんなどの異常な症状がある時は、すみやかに医師の診察を受けてください。